

31. 小児の眼・眼窩腫瘍

○:専門とするがん △:グループ指定により対応しているがん ×:診療を実施していないがん
 ※別紙4に入力した内容が反映されています。
 ※診療を実施していないがんについて、表の記載は不要

集学的治療・標準的治療の提供体制
 ○:あり △:グループ指定により対応(地域がん診療病院のみ選択可) ×:なし

当該疾患の診療を担当している診療科名と医師数			治療の実施状況(○:実施可/×:実施不可) /昨年の実績(あり/なし)※平成25年1月1日~12月31日										各診療科における当該疾患の治療の特色・患者さんへのメッセージなど	当該疾患の治療に関する内容が掲載されているページ				
主な診療科名 (5診療科まで)	医師数	当該疾患を専門としている医師数	手術	冷凍凝固術	光凝固術	化学療法	眼動注	放射線療法			ページの見出しとアドレス ※トップページ以外を2つまで記載してください ※アドレスは、手入力せずにホームページからコピーしてください	掲載されている内容						
								体外照射	IMRT	小線源治療		治療内容		治療実績	医師の専門分野			
1	小児科	6	6	状況	×	×	×	○	×	○	×	×	眼科と協力して再発されたお子様、なかなか通常治療では治りにくいお子様にも積極的に治療しています。また化学療法を強化することで眼球の温存をめざしています。	ア	アレ研ブログ http://blogs.yahoo.co.jp/arekenped	掲載なし	掲載なし	掲載なし
			実績	なし	なし	なし	あり	なし	あり	なし	なし			イ	大阪大学小児科ホームページ http://www.med.osaka-u.ac.jp/~ped/www/Welcome-jp.html	掲載あり	掲載あり	掲載あり
2	放射線治療科	5	5	状況	×	×	×	×	×	○	×	×		ア	診療のご案内 放射線治療科 http://www.hosp.med.osaka-u.ac.jp/category/27.php	掲載あり	掲載なし	掲載なし
			実績	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし	なし			イ	放射線治療とは http://www.radonc.med.osaka-u.ac.jp/general_external.html	掲載あり	掲載なし	掲載あり
3				状況										ア	http://			
			実績											イ	http://			
4				状況										ア	http://			
			実績											イ	http://			
5				状況										ア	http://			
			実績											イ	http://			

グループ指定を受ける施設との連携状況 ※グループ指定を受ける場合のみ記載すること	
---	--

昨年の治療実績ありの疾患名 ※平成25年1月1日~12月31日	例:網膜芽細胞腫 小児網膜芽細胞腫
------------------------------------	----------------------